

平成20年度事務事業評価表	担当	企画部 情報ネットワークセンター	内線等	66-1717
---------------	----	------------------	-----	---------

事務事業名	センター貸室・体験スペース運営事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	6. 市民とともに歩むまちづくり	施策名	地域情報化	
基本目標、施策に対する貢献度	1点 施策の達成にあまり効果がなかった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	市民をはじめ広く一般に対し
手 段	センター内の情報機器並びに情報研修室及びメディアホールを利用してもらい
成果、目標	パソコンやICTの知識を深める

成果指標

成果指標名	プラザ・工房パソコン稼働率	研修室・メディアホール稼働率	
成果指標の説明	(パソコンの年間利用時間数 / 年間利用可能時間数) × 100	(施設の年間稼働時間数 / 年間稼働可能時間数) × 100	
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)
成果指標	24.30%	27.40%	27.00%
成果指標	17.00%	25.40%	24.30%

事業の概要

項 目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
開館日数	351日	350日	350日
工房・プラザパソコン数	17台	17台	17台
貸室施設	情報研修室(収容人員18人)、メディアホール(収容人員100人)		
貸室稼働時間	1,196時間	1,780時間	1,700時間

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	0.20人	次長 課長級	0.04人	補佐級	0.00人	係長級	0.00人	一般職	0.16人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	7,457 (マリンスタッフ報酬5,084を含む)
	人件費	1,312
	合計	8,769
財源 内訳	特定財源	0
	一般財源	8,769

事業の仕分け

B 改善を加え市が実施	説明	情報プラザ、情報工房については、特定の利用者によるネットカフェの代わりのような使われ方も多くなっており、また、家庭へのパソコンの普及により体験の場としての必要性は低くなっている。今後の科学館事業との関わりの中で見直しを行う必要がある。 貸室は、施設管理全体の中で行っており、市による実施が必要である。
-------------	----	---

総合評価

総合評価	C 事業の計画、内容及び規模等の改善、縮小の検討が必要である
------	--------------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	(プラザ・工房) ・プラザ利用待ちの解消のため、工房からのインターネット接続を可能にした。 ・利用可能時間の延長を行なった。 (貸室) ・機器の保守契約の見直しにより経費の削減を図った。 ・メディアホール内での飲食を可能にし研修室前に飲食可能なスペースを整備した。 ・研修用のソフトを最新のものに更新した。
現在の課題、 問題点	メディアホール、情報研修室の一般利用率を上げるための効果的な方策を考える必要がある。
今後の改善計 画	・科学館の見直しに合わせた、情報プラザ・情報工房の事業見直し。 ・貸室として一般利用できることがすぐにわかるような掲示等、案内の見直し。